

# 令和3年度教育研究業績書

氏名 三木理史

最終学歴	関西大学大学院文学研究科博士課程後期課程中退	
取得学位	関西大学博士(文学)	
所属学会	日本地理学会・人文地理学会・歴史地理学会・奈良地理学会・社会経済史学会・経営史学会・日本産業技術史学会・地方史研究協議会・北海道東北史研究会・交通史学会・鉄道史学会・日本植民地研究会	
専門分野	歴史地理学・交通地理学／鉄道史・写真史	
研究課題	日本の鉄軌道廃線に関する研究／近代日本の地理写真史の研究	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地理学講読・調査法(六)(前期)</li> <li>・地理学分析・表現法(六)(後期)</li> <li>・地理学演習(八)(通年)</li> <li>・地理学卒業演習(八)(通年)</li> <li>・観光・交通地理学(前期)</li> <li>・地理学実習(一)(通年)</li> <li>・日本地誌概論(後期)</li> <li>・地理学特殊講義(六)(後期)</li> </ul>
	大学院修士課程担当科目(博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・途上地域特論(通年)</li> <li>・地誌学演習Ⅰ(通年)</li> <li>・地誌学演習Ⅱ(通年)</li> </ul> ※上記は受講者なしにつき「不開講」
	大学院博士後期課程担当科目	
	通信教育部担当科目	・観光論
【研究上の特記事項】	<b>【競争的資金獲得】</b> 平成31～34年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)「帝国日本における戦時輸送の地域間関係に関する研究」(研究代表者)、令和3～6年度前同基盤研究(B)「20世紀前半の東アジア海域における海上交通の発達と沿岸地域の動向」(研究代表者:筑波大学大学院人文社会科学部研究科教授・中西僚太郎、研究分担者)	
【教育上の特記事項】	地理学科3年次ゼミでは、野外巡検にあたり報告書『北海道巡検報告書―道内各地の地域調査―』(三木ゼミ調査法・野外研究調査報告書第23号,2021年)の企画・指導・引率を行い編集・発行した。その他:関西大学文学部(前期:歴史地理学担当)に出講した。	
【社会的活動】	<b>【委員等】</b> 鉄道百五十年史分担執筆担当 <b>【学会役員等】</b> 人文地理学会代議員(2020年11月～)／歴史地理学会評議員／鉄道史学会評議員(20年11月～現在)	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	全学人事委員／文学部人事委員／自己点検・自己評価委員／居合道サークル顧問／サークル・旅と鉄道顧問／ソフトボールサークル顧問	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
(学術論文)				
①第二次世界大戦末期の資材転用と鉄軌道休廃止	単著	2022年2月	奈良大学『奈良大学紀要』第50号	戦中期の鉄軌道に関わる資材転用による休廃止を論じた。15頁～32頁
②1950年代の地方鉄道休廃止とその要因—高度経済成長期前の仙台鉄道休廃止を事例に—	単著	2022年2月	奈良大学大学院『奈良大学大学院研究年報』第27号	1950年代の地方鉄道の大規模な休廃止として仙台鉄道の事例を検証し、通説の見直しを行った。1頁～20頁
③大手民鉄閑散線区の廃止と沿線地域—名古屋鉄道の岐阜県 閑散 4 線区廃止を事例に—	単著	2021年12月	鉄道史学会『鉄道史学』第39号	21世紀初頭の大規模な鉄軌道休廃止として知られる岐阜県内の名鉄線の廃止を岐阜県行政文書から検証した。3頁～20頁
(学会発表)				
①				
②				
③				
(その他)				
①第二次世界大戦末期の民鉄休廃止と資材転用	単著	2022年3月	奈良大地理学会『奈良大地理』第28号	論文①に関係した民鉄に関わる資料を提示したもの。73頁～90頁
②書評 林采成『東アジアのなかの満鉄』	単著	2021年6月	武久出版『図書新聞』第3498号	表題の図書を新聞書評として評したものの。5面
③				